

大地震に備える 地震探究・宮城県沖地震を考える

TOP 地震関連ニュース・番組企画 地震探査 地震保険 意見・お問合せ 仙台放送HOME

地震関連ニュース・番組企画

宮城県沖地震とは

地震への日常の備え

リサーチーズ
Researchers
地震予知の探究者たち

Movin'防災企画

FNN NEWS

FNN 仙台放送
スーパーニュース

関連機関・情報サイト

・・・エッセイ・・・



宮地 真緒 (女優)
阪神淡路大震災の記憶

amazon.co.jp

思想地図 vol.2
東浩紀, 津田大...
新品 ¥2,000

河北新報特別縮刷版 3.11東日本大...
河北新報社, 河...
新品 ¥1,260

原簿のウソ
小出 裕章
新品 ¥777

電子洗脳 あなたの脳も攻撃されている
ニック・ベギー...
新品 ¥1,890

明日の広告 変化した消費者とコミュ...
佐藤 尚之
新品 ¥780

DVD 東日本大震災の記録 3.11宮城県
TBC東北放送
新品 ¥1,890

プライバシーについて

東北大と日本IBMが地震津波研究で協定

2011年11月22日放送/スーパーニュース

被災地の大学「東北大学」と、大手コンピュータ関連企業、「日本IBM」が、巨大地震や津波に対する、防災研究などで連携を深める協定を結びました。協定の調印式は22日、青葉区の東北大学片平キャンパスで行われました。結ばれた協定には東北大学の防災や減災に関する研究成果や研究体制を、日本アイビーエムのコンピュータ技術と連携させ、災害科学の分野での教育や研究を、推進させることなどが盛り込まれています。

日本IBMの橋本孝之社長は、「いよいよ復興に向けての力強い具体的な第一歩が仙台の地でIBMにとっても踏み出せる」と話しました。一方、東北大学の井上明久学長は、「今後、東北大学としての社会貢献に大きな弾みがついた」としています。東北大学と日本IBMは、震災以降、仙台市沿岸を襲う津波のシミュレーションなどで、既に、協力関係にありますが、今後は、心理学的に避難行動を分析して、沿岸部の、新たな避難計画を構築すること。また、企業の公文書が津波で流失したことを受け、データのバックアップ体制を強化するための研究などを行っていくということです。

地震のメカニズム	防災・避難訓練	防災の備え・地域の対応
▶ [2011/11/22] 東北大と日本IBMが地震津波研究で協定		
▶ [2011/10/13] M9級の大地震は440年間隔で発生か		
▶ [2011/09/02] 指定基準の再検証へ「津波避難ビル」が命を救う		
▶ [2011/06/10] 仙台平野を襲った津波 1000年に一度か		
▶ [2011/04/15] 地盤沈下調査で全地点で沈降を確認		
▶ [2011/04/13] 東北大 震災1ヵ月研究結果の報告会		
▶ [2011/04/01] 東日本大震災/データが示す想定外の地震・津波		
▶ [2010/05/27] 東北電力が地震被害推定システム開発		
▶ [2010/04/09] チリ地震津波を東北大・今村教授が現地調査		
▶ [2010/03/15] 2日続けて震度4・宮城県沖地震との関連は		
▶ [2010/03/05] GPS波浪計 津波をキャッチ		
▶ [2010/03/01] 遠地津波が湾で増幅 大津波警報は適切		
▶ [2009/10/20] 「スマトラ地震」発生メカニズム 想定「宮城県沖地震」と酷似		
▶ [2009/08/11] 静岡の地震 宮城県沖地震との関連は		
▶ [2009/06/19] 二管本部が防災啓発で講演会		
▶ [2009/06/16] 「次」の宮城県沖地震の前兆か海底が13cm移動		
▶ [2008/11/06] 「岩手・宮城内陸地震」地盤変化は今後も		
▶ [2008/06/26] 岩手・宮城内陸地震「長さ45kmの逆断層型」		
▶ [2008/06/26] 緊急地震速報「県南では間に合った！」		
▶ [2008/06/11] 最大で10mの津波“逃げる”判断が命を守る		
▶ [2008/06/10] 揺れる前にすべきこと「10秒が生死を分ける」		
▶ [2008/06/07] 宮城県沖地震・同規模なら被害は増大		
▶ [2007/10/25] 仙台で地震学会・地震の背景に水の循環		
▶ [2007/10/18] 宮城県沖でプチ・スポット火山発見		

地震・防災コラム

立命館大学 地理学教室
歴史都市防災
研究センター
教授 高橋 学

環境史・開発史・災害史
一災害を掘る一
第12回: どのような情報を伝えるか、
いかに伝えるか

東北大学
災害制御研究センター
教授 源栄正人

岩手・宮城内陸地震
第6回: はじめて実証された
緊急地震速報の有効性

東北大学大学院
理学研究科地震・噴火
予知研究観測センター
准教授 岡田知己

東北地方の地震の発生メカニズム
(第1回~第12回)

独立行政法人
産業技術総合研究所
招聘研究員
寒川 旭

地震の日本史
(第1回~第12回)

東北大学 大学院
理学研究科 地震・噴火
予知研究観測センター
准教授 三浦 哲

宇宙から大地の動きをはかる
(第1回~第12回)

名古屋大学
災害対策室長
教授 鈴木康弘

活断層大地震に備えるために
(第1回~第12回)

名古屋大学
環境学研究所附属
地震火山防災研究センター
教授 山岡耕春

日本沈没の科学
一防災に役立つ? 地球科学の雑学
(第1回~第12回)

東北大学大学院
理学研究科地震・噴火
予知研究観測センター
教授 藤本博己

海底における地震活動の
監視に向けて
一海底観測からのアプローチ
(第1回~第12回)

東北工業大学
工学部建築学科
教授 田中礼治

地震に強い家・弱い家
(第1回~第12回)

東北大学
災害制御研究センター
教授 源栄正人

「大地震に備える」シリーズ
(第1回~第12回)

東海大学
海洋研究所地震予知
研究センター長
教授 長尾年恭

地震活動を予測する
一地震予知研究最前線一
(第1回~第12回)